

令和 7 年度
第 1 回 教育委員会 会議録

那須町教育委員会

令和7年度第1回那須町教育委員会会議

令和7年4月22日午後1時30分から、令和7年度第1回那須町教育委員会が開催され、その結果は次のとおりであります。

- 1 本会議に出席した委員は次のとおりであります。

平久井好一教育長、菊地厚子委員、大森源一郎委員、菊地昭一委員、
金田裕美子委員

- 1 本会議に出席を求めた者は次のとおりであります。

学校教育課長 島村育男、生涯学習課長 人見英樹、
こども未来課長 赤羽根泰啓

- 1 本会議の書記を命ぜられた者は次のとおりであります。

学校教育課長補佐 藤田健一

- 1 本会議の傍聴者は次のとおりであります。

なし

- 1 本会議の議事は次のとおりであります。

議事

- (1) 令和7年度教育委員会事業について
- (2) 那須町教育委員会事務決裁規程の一部改正について
- (3) その他

報告事項

- (1) 各種許可・認定状況について
- (2) 教科書採択地区協議会について
- (3) 教育委員会視察先について
- (4) その他

1 開 会

学校教育課長

それでは、定刻となりましたので、ただいまより令和7年度第1回那須町教育委員会を開催いたします。

はじめに、平久井教育長よりご挨拶をお願いいたします。

2 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。令和7年度第1回目の教育委員会にお集まりいただきましてありがとうございます。

いよいよ令和7年度が始まりました。今年度は教育委員会にとりましても大きな事業があります。一つは、部活動地域移行をどのように形作っていくかという大事な年になるかと思っております。総合型地域クラブの立ち上げ、設立総会等進めていかなければならないと思います。

学校教育課の方では、学校のあり方検討委員会を立ち上げて、地域の皆さん、保護者、先生方、子どもたちから幅広く意見を聞きながら、10年から15年後の那須町の教育のあり方について、議論をしていく事業を2ヶ年かけて推進してまいります。

本日から、学校教育課とこども未来課で協力して、1年生の教室を回り始めました。スタートカリキュラムをどのように展開しているのか、東陽小学校と黒田原小学校を見してきました。両小学校とも非常に担任の指示が通っており、楽しく学校生活を送っている様子が見受けられました。この後、残り4校を回りたいと思っております。スタートカリキュラムで、保育園や幼稚園で育った子どもたちをソフトランディングできるような学校生活になれば良いなと思っております。

本日は、令和7年度教育委員会の主要事業の説明、その事業に対してご意見をいただく作業になると思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育課長

ありがとうございました。

定期異動により、教育委員会事務局職員に変更がありましたので、自己紹介の時間を取らせていただきます。

まず始めに、教育委員の皆さまよりお席の順で自己紹介をお願いします。

(教育委員自己紹介)

ありがとうございます。続きまして教育委員会の事務局職員より自己紹介をさせていただきます。

(事務局職員自己紹介)

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、これより進行を教育長にお願いいたします。

教育長

それでは、令和7年度第1回那須町教育委員会を始めさせていただきます。

本日の出席委員は、菊地厚子委員、大森源一郎委員、菊地昭一委員、金田裕美子委員の4名であります。

また、本会議に出席を求めた者は、島村学校教育課長、人見生涯学習課長、赤羽根こども未来課長の3名であり、書記として学校教育課藤田課長補佐を同席させております。

3 会議録署名人の指名

教育長

本日の会議録署名人を指名致します。菊地厚子委員と大森源一郎委員を本日の会議録署名人に指名致しますので、よろしくお願いいたします。

4 前回会議録の承認

教育長

続きまして、前回会議録の承認ですが、会議録の説明を学校教育課長よりお願いいたします。

(学校教育課長説明)

教育長

ただいま説明がありました会議録について、承認をいただけますか。

全委員

承認する。

教育長

それでは、本日の委員会の日程について、学校教育課長よりお願いします。

(学校教育課長説明)

5 協議事項

教育長

それでは議事に入ります。

議案第1号 令和7年度教育委員会事業について、担当課それぞれ説明願います。

(学校教育課長説明)

教育長

ただいま説明をいただきました、学校教育課の「議案第1号」について、委員の皆さまからご意見をいただきます。いかがでしょうか。

菊地(昭)委員

スクールバスの運行事業のオーディオ機器は、全部で35万円かけて入れるということですね。

学校教育課長

そうです。11台あり、スピーカーはバスについているのでCDが流せるオーディオだけを入れることになります。

菊地(昭)委員

CDはこれから購入するのですか。

学校教育課長

学校にあるCDや、図書館のCDを活用したいと考えております。

菊地(昭)委員

朝は元気が出るような音楽、帰りはゆっくりできる音楽を聞かせてあげたいと思います。

大森委員

確認ですが、給食の委託料が1億4,000万円ということですが、これは何年契約ですか。

学校教育課長

3年契約で、年間あたりの値段になります。

大森委員

3年間はこの値段ということですが、その後になると、上がる可能性も充分にありますね。

学校教育課長

おっしゃる通りです。物価高騰であったり、人件費の高騰が続けば上がっていくものになります。

教育長

他になれば、生涯学習課の方の説明をお願いします。

(生涯学習課長説明)

教育長

ただいま説明をいただきました、生涯学習課の「議案第1号」について、委員の皆さまからご意見をいただきます。いかがでしょうか。

大森委員

自主事業開催についてですが、小中学生対象は音楽鑑賞会一つということでしょうか。宝くじ文化講演は小中学生対象ではないということですか。

生涯学習課長

宝くじ文化講演は一般の方全員という形で、子どもも含めて一般販売になります。

大森委員

できるなら年に2回くらいは、文化芸能や音楽鑑賞など本物を、子どもたちに見せてあ

げたいと思っておりますのでお願いします。

教育長

音楽鑑賞会は、午前中は小学生、午後は中学生で一日に二公演する予定です。

大森委員

1回には入らないのですか。

生涯学習課長

今年度は、弦楽亭室内オーケストラということで一般の大人の方にもぜひ聞いていただきたいので、子どもたちが半分弱ぐらいで、残りを大人の方を入れて公演していただけるということになりました。

菊地(厚)委員

10番の文化財管理費補助についてですが、山田資料館は個人で管理されていると思うんですが、お二人とも高齢になってきており、那須町にとっては、とても文化財価値としては大きいものではないかと思っておりますが、個人の所有のものということと、この町との関係で、今後山田資料館を、町で管理していくようにならないものかと常々考えておりまして、今回お話しをしたのですがいかがでしょうか。

生涯学習課長

生涯学習課の方でも、三森家住宅も含めて高齢の方で、ご家族と一緒に住んでいないケースが多いので、今後、管理をどうするかが課題だと考えております。

菊地(厚)委員

はい。ありがとうございます。

金田委員

図書館が、かなり老朽化が進んでいて、今年度は高圧ケーブル更新工事や廊下部天井材修繕が予定されているので、どうにかしてリフォームをしていただきたいと思います。新しい魅力的な図書館が那須町にあれば目玉になるのかなと毎年思っております。よろしくお願いします。

生涯学習課長

最近では新しい綺麗な図書館が増えたせいで、古くて趣きがあって良いという意見もございます。ただ、エレベーターがないなどありますので、中身を少し近代的には進めたいと思っております。

金田委員

みんなが集う話せる図書館で、世代交流ができる図書館になれば良いなと思っております。

菊地(昭)委員

畳を敷いて欲しいと思っていて、そこにみんなが集まり、我が家にいるようにくつろぐことができるスペースがあっても良いのではないかなと思います。

高圧ケーブルは何に使っていて、必要なのですか。

生涯学習課長

建物を維持するには必要で、電柱からの引き込み線の取替工事になります。

大森委員

菊地(昭)委員の意見に関連してですが、鹿沼の図書館に畳の部屋があり、親子で絵本を読んだりしていました。那須町にも、そういうスペースがあれば違うのかなと思います。リフォームをするなら、そういうことも考えた方が良さそうですね。

菊地(昭)委員

裸足になると開放的になるよね。

山田資料館や三森家住宅は今後どうするのかと思います。特に三森家住宅は江戸時代に造られた木造ですので、文化財として保護してもらいたいと思います。

教育長

他になれば、こども未来課の方の説明をお願いします。

(こども未来課長説明)

教育長

ただいま説明をいただきました、こども未来課の「議案第1号」について、委員のみなさまからご意見をいただきます。いかがでしょうか。

大森委員

ファミリーサポートセンターの運営はどんなことをしているのですか。

こども未来課長

子どもたちの送迎や預かりなどを行っております。

大森委員

このための人件費がかかりますよね。

こども未来課長

利用者と提供する方と会員登録が必要となります。事前に予約を取り、一時間 500 円、1 km 20 円など距離によってもお支払いをしています。

教育長

ひとり親の方については往復補助を出しております。

菊地(厚)委員

主任児童委員という形で、子育て支援センターとの連絡会に出ておりますが、提供会員が少なく、どのように集めたら良いのかという話がよく議題として出されております。この仕組みを成り立たせるためには、呼びかけの手段を工夫したり、定期的に講習会を行うなど知恵を絞って欲しいと思います。仕事で子どもの送迎が出来ないという現実的な問題を解決できる仕組みだと思しますので、上手く機能できると良いなと考えております。

教育長

募集はしているのですか。

こども未来課長

現在は、提供会員の方が 34 名、利用会員の方が 34 名です。

昨年度の実績といたしましては、82件の利用があり内67件が送迎でした。ホームページで募集をかけたり、情報拡散の方策を考えていかななくてはならないと思いますし、事業の中身についても周知していくという形になると思います。

菊地(厚)委員

これから子どもたちが、部活動の地域移行も含めて学校から塾やスポーツクラブに移動する等、利用価値が上がると思います。

教育長

那須町にとって、なくてはならない事業だと思います。

菊地(厚)委員

町民が町に対する貢献の一つとして、何かメリットがあればプラスのイメージで発信できるのではないかと思います。

教育長

四日市市の例ですが、教員や公務員の退職者を提供者として少しずつ増やしていき、利用者も増えていくということを聞いたことがあります。

こども未来課長

こども未来課の歴代課長も会員登録しておりまして、私も1月に研修を受ける予定です。

菊地(厚)委員

研修会が少ないこともあり、周知されていないことが、残念です。

菊地(昭)委員

14番 放課後児童健全育成事業というのは、学童のことですね。

民営の児童クラブは個性があると思いますが、内容など把握しているのですか。

こども未来課長

定期的に確認したり報告をいただいたりしており、内容等は確認しております。

菊地(昭)委員

分かりました。ただ預かっているだけではなく、楽しく過ごしている風景がそこにあれば良いなど、理想としては思っております。

教育長

那須町の学童の始まりは、保護者会が運営しておりました。忙しい保護者が指導員を探したり、指導員がいてもただ預かれば良いという考えだったり。私は子どもたちにとって放課後のあの時間はいろいろ遊びを工夫して、非認知能力を高める大事な時間だと思います。そういう子どもたちのコミュニケーションを、育てる預かり方ができる民間に委託しようということで、何年か前から進めております。

大森委員

学童の年間計画は、把握しているのですか。

こども未来課長

補助を出しておりますので、年間計画はいただいております。

菊地(厚)委員

提案なのですが、学校のあり方を検討しようということで話し合ってきた中で、学校が自由になるお金がないという話が持ち上がっていたので、中身を調べてみたのですが、ある程度一年間分の予算を出してしまったら、新しいことをやる余力がないなと思いました。

今もっと自由に子どもたちの活動を重視しようとか、ボトムアップ的な方向にシフトしたいと考えている那須町の教育は生かされないなと思って、それなら項目を作って予算計上すれば良いのではないかと思います。例えば、「特色ある学校づくり予算」みたいな項目を作って、各学校に配当していくようにしないと予算付けは出来ないのではないかと思います。教育や子育て支援、子育て環境の整備を町として謳っているわけですから、そこにきちんとお金をかけていくというのは当然のことだと思います。

子育て環境の整備とは、色々な課が統合して行っていくものだと思いますが、那須町の教育が検索しても出てこないの、視覚に訴えられるようなHP作りを考えて欲しいと思います。検索しても次から次へ中に入り込まないと、辿り着かないというのは、途中で嫌になり、本当に良いところをアピールできないような気がします。総合的な那須町の教育は、どこに力を入れてどんな支援をしているのか、分散して分かりづらいので、集約して

まとめて視覚化したらどうかと思っています。

学校教育課長

子どもたちのアイデア等に対して、自由になる予算は今のところは、ないに等しいと思いますので、いろいろな発想に基づいて、特色のある学校というような意味合いで、次年度に向けて、内容を精査しながら予算要求を検討していきたいと思います。

教育長

昔は特色ある教育活動をいうことで予算がありましたが、今は具体的なものを出さないとカットされてしまうので、考え方を考える必要があると思います。

菊地(厚)委員

それは町の中の問題なので、みんなが合意すれば変えられると思います。

菊地(昭)委員

宝くじ財団は使えないのですか。

学校教育課長

いろいろな事業メニューがあるのですが、具体的な提案で予算立てをして申請する必要があります。

大森委員

具体的なものがないと通らないと思います。以前各学校に7万くらいは自由に使えるお金があったと思うのですが、なくなったのですね。

学校教育課長

特色ある学校経営推進という名目で予算はありますが、少ない金額となります。

大森委員

必要であれば、少しはお金を出してもらえるんですね。

学校教育課長

これから頑張っていきたいと思います。

金田委員

町長にお尋ねしていただきたいのですが、那須町でメルカリを始めたようですが、収益金はどのように使うつもりなのですか。

学校教育課長

今メルカリで販売している物品は、学校にあったものですので学校予算の方に充当しております。

金田委員

それなら良かったです。ありがとうございます。

教育長

学校のあり方検討会の指導者になっていただく予定の、宇都宮大学の小野瀬善行准教授にお会いした際に、那須町は特色ある教育活動をたくさんしてますねと言っていて嬉しかったですね。ただ、HPでそういうところが提示されていないのでわからないと言われました。もう少し見やすくする必要があると思いました。

菊地(厚)委員

境町がとても良い例だと思います。検索をすると「子育て支援日本一を目指しています」「英語移住しませんか」など手元で広げられるような感じのパンフレットがHPの中に出てくるんですね。そういうのを那須町で作れたら、学校教育、子育て、移住に対しても一目で分かるのではないかと思います。

大森委員

町のHPはどこで作っているのですか。

学校教育課長

企画政策課が担当していますが、菊地(厚)委員がおっしゃるようなことになると、専門的な業者に委託するようになると思います。

大森委員

那須町の企業は、いろいろな場所でいろいろなことをしていますが、それが点でおさまっていて線にならないと前に話してましたけど。

教育長

唯一、コミュニティカレンダーがあれば一目で分かるのですが、今年度は作成してないので、メディアでも那須町をアピールする形をとれば良いと思います。

菊地(厚)委員

境町はとてもインパクトがありました。

金田委員

HP に動画を載せる。例えば、3 分以内の動画で学校を PR すれば一目瞭然なのかなと思いました。

菊地(厚)委員

世間の動向は、紙媒体より動画の方が主になっている感じはありますね。

教育長

それでは、ご意見がなければ「議案第 1 号」について承認いただけますか。

全委員

承認する。

教育長

続きまして「議案第 2 号」那須町教育委員会事務決裁規程の一部改正について、説明願います。

(学校教育課長補佐説明)

教育長

ただいま説明をいただきました「議案第 2 号」について、委員のみなさまからご意見を

いただきます。いかがでしょうか。

それでは、ご意見がなければ「議案第2号」について承認いただけますか。

全委員

承認する。

教育長

その他の議案について、事務局で何かありますか。

事務局

特にありません。

教育長

他になれば、以上で議事については終わりにいたします。

6 報告事項

教育長

それでは、次にその他に移ります。報告事項(1)各種許可・認定状況について、説明をお願いいたします。

(学校教育課長説明)

教育長

ただいま、(1)各種許可・認定状況について報告をいただきましたが、委員のみなさまから何かご質疑がありますか。

なければ、報告事項となりますので、ご承知願います。

教育長

次に協議事項(2)教科書採択地区協議会について、説明願います。

(学校教育課長説明)

教育長

それでは、教科書採択協議会の件ですが、金田委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

全委員

異議なし

教育長

なければ、ご意見のとおり調整させていただきます。

計画訪問ですが、7月9日の黒田原小学校が大森源一郎委員と菊地厚子委員、10月29日の那須高原小学校が菊地昭一委員と金田裕美子委員にお願いします。

全委員

はい。よろしくお願いします。

教育長

次に協議事項(3)教育委員会視察先について、説明願います。

(学校教育課長説明)

教育長

ただいま、(3)教育委員会視察先についての説明をいただきましたが、委員のみなさまから何かご質疑がありますか。

菊地(厚)委員

横浜市の40分授業の学校ですが賛否両論いろいろあり、おもしろいかなと思います。

横浜市は働き方改革をメインにしており、子どもたちを早く帰してしまっって、その後の教員の時間を十分にとるための40分授業で、これからの時代に移行していくのに、40分授業もありかなと一年間考えてきたので見てみたいと思います。

大森委員

相馬市の読み解く力の向上とはどのようにしているのか興味ありますね。

教育長

秋田県の大仙市は以前行った時に、良い話を聞くことができました。

金田委員

候補のなかなかどこでも良いので、お任せします。

教育長

文科省の学習指導要領のあり方にも出てますが、学校独自に教育課程を編成することができますが、保護者と地域が慣れておらず壁になってしまいます。

なければ、ご意見のとおり調整させていただきます。

教育長

次に、報告事項(4)その他について、事務局から説明願います。

(学校教育課長説明)

教育長

委員のみなさまから何かご質疑がありますか。

なければ、報告事項となりますので、ご承知願います。

7 その他

教育長

最後に、その他について、事務局から何かありますか。

事務局

特にありません。

教育長

委員の皆さまからは、何かありますか。

全委員

ありません。

教育長

他にご意見等がないようでしたら、進行を事務局にお返しします。

学校教育課長

ありがとうございました。

以上で令和7年度第1回那須町教育委員会を閉会といたします。

大変お疲れ様でした。

この会議録は書記 藤田健一が記録したものであり、事実と相違ないことを署名する。

令和7年4月22日

委員

大森 琢一郎

委員

菊地 厚子

書記

藤田 健一